

# ファッション情報 マニア系ファッション動向



若者が熱狂するビジュアル系バンド

## ■ どこまで広がるマニア系ワールド

フィギア、アニメ、コスプレなど、アキバ(秋葉原)で話題になったトレンドは、各エリアに広がり現在では、渋谷、新宿東口、中野ブロードウェイ、池袋サンシャイン周辺等にも新しいビジネスとしてマニア系ショップが台頭しています。特に、「メイド喫茶」に対抗した「乙女カフェ」(男装をした女性店員が接客するスタイル)を中心とするビジネスの出現で、男性だけの傾向と思われていた「オタク」の世界ですが「女性オタク」も多いことを証明しています。

## ■ 女性「オタク」のキーワード

女性オタクのアイドルは、アニメ、ゲームの登場人物であり、ビジュアル系バンドです。ファッションにはあまり興味が無いが、アニメやゲームに興味があり、自分自身も空想世界へ参加したいという願望から「登場人物と同じ格好をしてみたい」という気持ちの共通点を持っています。もともと、アニメ等の世界では、少女らしさを強調し、女性は女性らしく(センチでフェミニン)男性は男性らしく(戦闘的で強く、たくましい)を表現したものが多くあります。また、サディズムとマゾヒズムを強調した作品に共鳴するヤング層の消費者は意外に多いのです。

## ■ メジャー化したマニア系ファッション

マニア系ファッションとしてロリータファッション(レースやフリルを多用した少女的な装い)とゴシックファッション(1980年代初期にイギリスで発生したスタイルの一つで、女性は、コルセットを着用し

男性なら吸血鬼のようなマントにスーツスタイル)があり、現代では、ゴシック&ロリータファッションが融合し、日本独自のサブカルチャーとして認知されています。ヨーロッパやアメリカのビジュアル系バンドが着用し再度ブームになっています。

## ■ 08年秋冬《ゴシック系ファッションに注目》

ビジュアル系バンドがゴシック系テイストをうまく引き出し(着こなしがうまい)独自の世界観でファッション業界に光を放っています。1970年後半ロンドンでセックス・ピストルズの衣装でパンクファッションが若者に支持された現象に似ています。業界では、女性ファッション雑誌の売り上げ等が話題になっていますが、ビジュアル系ブランドの売り上げも好調です。《マニア系の動向に注目する必要があります》

## ■ ビジュアル系ブランドもキーワードはレイヤード

08年秋冬ファッション動向は、レイヤードによるスタイリングが継続し、秋冬であってもスリーブレスやハーフスリーブ丈とニットセーターの上に薄手素材の(ワンピース等)組み合わせ等が台頭し、袖口がゆったり開いた商品が多くなります。季節の区分けではなく、着こなしとして重ね着の新しいバランスを発見することが新企画のキーワードに求められます。

事業化支援部 墨田支所

平山明浩 TEL 03-3624-4049

E-mail: hirayama.akihiro@iri-tokyo.jp